



## 11月の在館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

黄色は司書がいます

11月17日は将棋の日です。

先日、詰将棋の本のリクエストがありました。将棋はインドで生まれ、遣唐使によって伝えられたと言われています。室町時代には今のルールが確立したそうです。将棋盤はタテ 36.4 cmヨコ 33.3 cm で9×9のマスを使い、8種類の駒(王将・飛車・角行・金将・銀将・桂馬・香車・歩兵)で敵陣に攻め込み、相手の王将(玉将)をつむのが目的です。ニュースでよく聞く「名人」「竜王」というのは将棋のタイトルで、勝つと名乗ることが出来ます。「名人」が将棋のチャンピオンということです。「永世」というのは永遠にそのタイトルを与えられたという意味になります。下の図は「詰将棋」と呼ばれるもので、3手をつむ基本的な問題です。ルールを知っている人はチャレンジしてみてください。知らない人は本を読んでみませんか？

『「将棋」で脳をきたえよう①』中原誠 2006 理論社  
796 小石川図書館所蔵

### 3手詰めの問題

6	5	4	3	2	1	
龍			玉	車	皇	一
	馬		王			二
		歩		歩	歩	三
			桂			四

## 金将 図書館利用案内

利用日時 平日 12:00~17:00

貸出冊数 1人5冊(11/15まで)

貸出期間 2週間

※開館予定は変更することがあります。

※司書不在の日は、図書委員さんがいる  
昼休みのみの開館です。

※学級文庫は貸出していません。

10月の来館者数・貸出(延べ)  
(統計日数9日)

来館者数 163名 貸出数 103冊

## 秋の読書週間 11月のイベント

- 其の1 豆本を作ってみませんか？
- 其の2 展示で使用した小道具、ポスター、写真など、無制限で差し上げます。
- 其の3 図書館探偵クイズ。正解者にしおり差し上げます。
- 其の4 貸出1回でブックカバーを差し上げます。
- 其の5 除籍した本を差し上げます。
- ※無くなり次第終了です。

只今展示中



ノーベル賞



SDGs



オリンピック



蜜蜂と遠雷



## 今月の新着本（11月・12月に到着する本）



『給食アンサンブル』如月 かずさ 2018 光村図書出版 913

転校先に馴染むのを拒む美貴、親友の姉に恋をする満、孤独な優等生の清野…。悩みを抱く中学生6人の揺れる心が、給食をきっかけに変わっていく。やさしく胸に響くアンサンブルストーリー。



『詰将棋入門』森 信雄 2019 実業之日本社 796

サクサク解いて、ドンドン強くなる！1手3手の詰将棋をもっとも得意とする著者が将棋教室で配布した、1手詰150問と3手詰218問を収録。入門者～初級者が楽しみながら詰将棋に向き合えるテキスト。



『働哭は聴こえない デフ・ヴォイス』丸山 正樹 2019 東京創元社 913

ろうの妊婦から産婦人科での通訳を依頼された尚人。翌日、緊急のSOSが…。手話通訳士が関わる4つの事件を描く、温かいまなざしに満ちた連作ミステリ。

### 詳細は図書館で

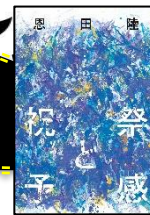
他にも『浜村渚の計算ノート8さつめ・7さつめ』『絶叫学級』『科学探偵VS.学校の七不思議』『車夫2・3』『僕は、線を描く』『軍艦島入門』『小さな恋の歌』『ポーッとディズニールランド行ってんじゃねーよ』『星新一』シリーズ『僕ら』シリーズ『もっと楽しいチワワライフ』『世界のスーパーカー』などが11月～12月中に入ります。



**POP** 左の写真は図書委員の人たちがつくった本のPOPです。皆さんもポプラ社が主催している本のPOPコンテストに応募しませんか？締め切りは12月末です。材料は図書館にあります。作ってみたい人はぜひ。

### 今月のおすすめ本

みつばち えんらい  
『蜜蜂と遠雷』 恩田陸 2016 幻冬舎 913



2年前にも図書だよりでご紹介しました。2回目のおすすめです。というのも、先月この作品が映画化されたため、再び注目を集め始めたからです。並夜と塵が月あかりをあびながら連弾するシーンが、動画サイトで全て見るができます。Fly me to the Moonやベートーヴェン「月光」第二楽章、how high the moonなど読みながら聞くと「こんなにテンポの良い軽やかな曲なんだ」と納得してなかなか面白いです。4人の天才ピアニストたちの生い立ちやこれまで歩んできた道のりがコンテストにどのように影響し、また、予選での他の出場者の演奏を聴いて、それがどんな風に自分の演奏へとつながっていったかをテンポの速い文章で見せてくれます。読んでいる最中も頭の中で音楽が鳴りやみません。スピンオフ版『祝祭と予感』（公共図書館所蔵）も読んでみて下さい。